



遊び心とインテリジェンスが調和、  
住宅とオフィスの境界をなくした  
SOHO 向けスペース

居住用マンションをオフィスにするというご依頼に応じ、ホーム・オフィスのどちらでも扱えるアイテムで構成。テーブルは「TEE TABLE」のホワイトをベースとし、部屋の広さを考慮した上で品位を落とさない大きさを意識しました。ソファは、座り心地とコンパクト性を両立させるため、アームレスタイプをご提案しました[1]。また、窓周りのパーチカルブラインドも手掛けており、白すぎないアイボリー系の生地が空間にバランスよく調和しています。

物件名：千駄ヶ谷オフィス

依頼主：スタンダード電気株式会社 様

所在地：東京都渋谷区

完成：2017年1月

担当者：ファシリティ事業部 スペースソリューション営業所  
吉田兼三

※ 担当者の所属については2017年3月31日時点のものです。  
一部、部署・役職等を省略しています。



インテリアアイテム

